

令和6年度「次世代リーダー塾」カリキュラム

①講義・ワークショップを基本。

②講義は席替えを頻繁、コミュニケーションを図り、情報共有、情報交換の場とする。

③10:00～16:00（途中休憩60分）の計5時間を基本。カリキュラムにより時間変動あり。現場研修は120分/1か所とする。

全体のねらい	コンセプト：「他社を知り、自社を知る」
	目指すべき次世代リーダー像：他社の「ものづくり」に対する考え方や工夫の仕方などを知り、自社と比較することから、自社の課題や特徴（強み）に気づき、それをどう実行していくことができるのか考え、行動できる人材

開催日	時間	講義等内容	ねらい	講師等（敬称略）	会場	
第1日	7/12(金)	9:30～10:00	【開講式・オリエンテーション】 ・開講挨拶 ・講師紹介 ・受講生自己紹介		事務局	商工振興センター会議室（仙台市）
		10:00～11:00	【イントロダクション】 『リーダーとマネージャーの役割、資質はどう違うのか』	リーダーとマネージャーの役割、振舞いを学ぶイントロダクションの講義です。	みやぎ産業振興機構 トップマネジメントアドバイザー 大崎 博之	
		11:00～12:00	【企業経営者に聞く①】	リーダーとしての心構え、組織づくり、人材育成について、社長を引き継いでの苦労話などから、今後のリーダーとしてのあるべき姿を学びます。	仙台味噌醤油株式会社 代表取締役社長 佐々木 祐一郎	
		13:00～14:00	【企業経営者に聞く②】		株式会社共進機材 代表取締役 宮澤 敬子	
		14:00～14:10	休憩			
		14:10～15:30	【グループディスカッション】 ・テーマ「次世代リーダーの心構え、必要なスキル」	「イントロダクション」、「企業経営者に聞く」を参考に、受講生が思う次世代リーダーの心構え、必要なスキルについて、グループディスカッションと発表を行い、次世代リーダーのありかたを意識していただきます。	みやぎ産業振興機構 トップマネジメントアドバイザー 大崎 博之	
15:30～16:00	【発表】					
第2日	7/25(木)	8:30～17:00	【現場から学ぶ①「省エネと脱炭素」】	太陽光発電や遮熱材・空調設備等を導入している「岩機ダイカスト工業㈱」と省エネルギー・サステナビリティや社員ファーストに取り組んでいる「㈱ワイ・デー・ケー」の2社を通じて、脱炭素・省エネルギー等の事例を学びます。	岩機ダイカスト工業株式会社 （宮城県亶理郡山元町鷺足字山崎51-2） 株式会社ワイ・デー・ケー （宮城県黒川郡大和町テクノヒルズ55番）	同左
第3日	8/2(金)	10:00～11:00	【現場から学ぶ①を振り返って】 グループディスカッション・発表	「省エネと脱炭素」をテーマに事業展開を行っている先進企業で現場研修を行ったあと、各人の現場研修レポートを基に振り返りのグループディスカッション・発表のほか、講師より、講義・ワークショップを行い、自社内の新事業展開の参考にします。	k.Project.Office 代表 坂本 幸紀	商工振興センター会議室（仙台市）
		11:00～16:00	【省エネと脱炭素】			
第4日	8/8(木)	10:00～16:00	【チームマネジメント】 ～個の力を合わせて更なる成果獲得を目指す～ ・チームビルディング：共感性、心理的安全性、リーダーと役割分担 ・ファシリテーション：質問力、投げ掛け、聞く姿勢、聞かせる技術 ・コミュニケーション：表現力、言葉の解釈、合意形成、対話のルール	集まったメンバーから組織をどのように組成していくのか、個の力を引き出し、チームとして合意形成を図っていくのか。更に、状況変化に対応し、組織を維持し発展させていくか、ワークショップ形式を含みながら実践的スキルを学びます。	株式会社サーテアンドスペース 代表取締役 数田 安之	商工振興センター会議室（仙台市）
第5日	9/5(木)	7:45～17:00	【現場から学ぶ②「DX」Part1】	「Connected Industries」をテーマにデジタル活用で個社・地域の生産性向上を目指す福島県・会津地域の企業連携組織ANF（会津産業ネットワークフォーラム）の取組みを見学します。 リソース（ヒト・カネ）に限られた中小製造業が、どうやって「データを活用して生産性向上する企業」に変革したのか、全社を巻き込んで改革を遂行した2社の経営者から学びます。	アクセントチャーイノベーションセンター福島 （福島県会津若松市東栄町1-77） マツモトプレジジョン株式会社 （福島県喜多方市塩川町小府根字近江68） 西田精機株式会社会津若松工場 （福島県会津若松市河東町工業団地2-5）	同左
第6日	9/6(金)	9:30～12:00	【現場から学ぶ②を振り返って】 グループディスカッション・発表	「中小企業がまず取り組むべきIT」をメインテーマに、各人の現場研修レポートを基に振り返りのグループディスカッション・発表のほか、DXレポート（経済産業省）を参考にした講義で「デジタル活用した生産性向上」への理解を深めるほか、自社を素材にケーススタディ・ディスカッションを通じて「デジタル化ロードマップ」または「まず取るべき打ち手」のアウトプットを目指します。 ※課題図書と事前課題があります。 課題図書「DXレポート～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～」（経済産業省） 課題内容は別途お知らせします。	アクセントチャー株式会社 シニア・マネージャー 鈴木 鉄平	会津若松市内（案：アクセントチャーイノベーションセンター福島）
		13:00～15:30	【DX】～会津の事例から学ぶ「中小企業のDXで力を入れるべきポイント～ ・何のためのDXか？ ・DXの前提はデータが活用可能な状態になっていること ・中小企業が取るべき/やってはいけないアプローチ ・ワークショップ～自社デジタル化のロードマップを描く～			

令和6年度「次世代リーダー塾」カリキュラム

①講義・ワークショップを基本。

②講義は席替えを頻繁、コミュニケーションを図り、情報共有、情報交換の場とする。

③10:00～16:00（途中休憩60分）の計5時間を基本。カリキュラムにより時間変動あり。現場研修は120分/1か所とする。

全体のねらい	コンセプト：「他社を知り、自社を知る」
	目指すべき次世代リーダー像：他社の「ものづくり」に対する考え方や工夫の仕方などを知り、自社と比較することから、自社の課題や特徴（強み）に気づき、それをどう実行していくことができるのかを考え、行動できる人材

開催日	時間	講義等内容	ねらい	講師等（敬称略）	会場
第7日	9/13(金)	10:00～16:00 【マーケティング】	「顧客価値」の視点から自社の強みを見つけ、それを向上するための取組を学びます。収益力を向上させるマーケティング志向を身につけ、時代の要求に応え、顧客に社会に選ばれる企業になるための視点を獲得していきましょう。	東北学院大学 地域総合学部 教授 和田 正春	商工振興センター会議室（仙台市）
第8日	9/20(金)	8:00～17:00 【現場から学ぶ③「新事業展開」】	医療分野に参入した金型部品製造の「㈱ケイ・エス・エム」と新たに米粉麺「うめめん」を開発した電子部品受託製造の「アルファ電子㈱」等の取組み事例を学びます。	株式会社ケイ・エス・エム（福島県郡山市横塚2-303-1） アルファ電子株式会社（福島県岩瀬郡天栄村大字飯豊字向原60-2）	同左
第9日	10/4(金)	10:00～12:00 【現場から学ぶ③を振り返って】グループディスカッション・発表	「新事業展開」をテーマに事業展開を行っている先進企業で現場研修を行ったあと、各人の現場研修レポートを基に振り返りのグループディスカッション・発表のほか、講師より、講義・ワークショップを行い、自社内の新事業展開の参考にします。	國分中小企業診断士事務所 代表 國分 靖泰	商工振興センター会議室（仙台市）
		13:00～16:00 【新事業展開】			
第10日	10/11(金)	10:00～12:00 【産学連携】	企業との産学連携に積極的に取り組んでいる岩手大学の産学連携、共同研究の取組、企業との産学連携の成果などの事例を学びます。	岩手大学 研究支援・産学連携センター 教授 副センター長 今井 潤	商工振興センター会議室（仙台市）
		13:00～16:00 【企業経営者に聞く③】	リーダーとしての心構え、組織づくり、人材育成について、社長を引き継いでの苦労話などから、今後のリーダーとしてのあるべき姿を学びます。	株式会社イェムラ 代表取締役社長 家村 秀也	
第11日	10/25(金)	8:30～16:30 【現場から学ぶ④「生産現場カイゼン」】	独自の改善活動で社員のモチベーションアップを図っている「株式会社長栄精密」と5S活動を積極的に推進している「斎藤マシン工業株式会社」の取組み事例を学びます。	斎藤マシン工業株式会社（山形県天童市石島居2-2-64） 株式会社長栄精密（山形県山形市立谷川二丁目1593番地）	同左
第12日	11/8(金)	10:00～11:00 【現場から学ぶ④を振り返って】グループディスカッション・発表	「生産現場カイゼン」先進企業の実践現場から、カイゼン活動の取組みやその進め方を理解します。自社の現状とあるべき姿のギャップを認識して、今後のカイゼン活動を活性化させ、生産性向上や現場力向上を達成させる為の手がかりとします。現場研修を行ったあと、各人の現場レポートを基に振り返りのグループディスカッション・発表のほか、講師より、講義・ワークショップを行い、自社内の生産改善推進の参考にします。	小林生産性コンサルティング 代表 小林 昭二	商工振興センター会議室（仙台市）
		11:00～16:00 【生産現場カイゼン】～模擬生産による現場カイゼンを体験する～ ・ムダとは何か！ ・カイゼンの基本原則 ・売れるスピードで製造タクトを決める ・ラインバランスを整える ・（模擬生産1）作業カイゼン ・（模擬生産2）流れ生産をカイゼンする ・（模擬生産3）ラインのムダ取り ・勝つ残る強いモノづくり企業へ！			
第13日	11/14(木)	8:30～16:30 【現場から学ぶ⑤「DX」Part2】	生産の進捗と受注状況をリアルタイムに把握、正確な生産管理を実現している「㈱アステム」と営業算出の見積時間と生産管理の見積時間・加工時間の差異をなくし、生産日程計画の自動生成を日常的に行っている「プラスエンジニアリング㈱」の取組み事例を学びます。	株式会社アステム（宮城県刈田郡蔵王町矢附川原臨1-2） プラスエンジニアリング株式会社 仙台事業所（宮城県柴田郡村田町大字村田西ヶ丘21）	同左
第14日	11/21(木)	10:00～12:00 【現場から学ぶ⑤を振り返って】グループディスカッション・発表	「DX」をテーマに事業展開を行っている先進企業で現場研修を行ったあと、各人の現場研修レポートを基に振り返りのグループディスカッション・発表のほか、講師より、講義・ワークショップを行い、自社内の新事業展開の参考にします。	チョイデジ株式会社 代表取締役 遠山 晶之	商工振興センター会議室（仙台市）
		13:00～16:00 【DX】～県内企業の事例から学ぶ「中小企業のDXで力を入れるべきポイント～			
第15日	12/6(金)	10:00～11:30 『次世代リーダーに求められる人材像』 トップマネジメントアドバイザー 大崎 博之	自社の活動に活かすため、次世代リーダーに求められる人材像、必要な資質・要件について、全カリキュラムを振り返ります。	みやぎ産業振興機構 トップマネジメントアドバイザー 大崎 博之	商工振興センター会議室（仙台市）
		11:30～12:30 休憩			
		12:30～14:00 【グループディスカッション】～次世代リーダーに必要な資質・要件とは～ ・個人検討12:30～12:45 ・グループディスカッション12:45～14:00			
		14:00～14:30 発表 ・10分/1班 計30分			
		14:30～14:40 休憩			
		14:40～15:40 受講生個人発表（決意・感想等） ・発表3分+コメント2分/1人 計60分			
		15:40～16:00 【閉講式】			

※黄色の網掛けは現場研修